

## 第3次鎌倉市子ども読書活動推進計画 取組み事業について

### 【第3次計画での新規事業について】

#### 1 読書ノートのダウンロード

2020年3月鎌倉市図書館のホームページに読書ノートを掲載しました。冊子タイプ（2種類）とすごろくタイプがダウンロードできます。児童全員に配布してくれた小学校もありました。



#### 2 妊婦向けのおはなし会について

2018年大船図書館内で妊婦向けおはなし会を開催しました。2020年度から妊娠中からの子育て教室で隔月でおはなし会を実施することになっていましたが、コロナ禍で教室が縮小し、実施には至っていません。

#### 3 図書館コンシェルジュについて

子どもの本の案内をする図書館コンシェルジュの創設が第3次計画で掲げられていました。キャラクターを募集・投票してもらい「こどもほんしえるじゅ かますけくん」が誕生しました。図書館スタッフ内でキャラクターを考え、来館する子ども達を中心に投票を行い、ツイッターのいいね！も投票とカウントして非来館者の意見も集約しました。児童担当の図書館員はかますけくんバッジをつけて、子どもの本に関するレファレンスを受けるなど、フロアワークの充実にも務めています。



## 【その他主な取組事業について】

### 1 コロナ禍での取組み「Twitter おうちにいるこどもたちへ」

新型コロナウイルス流行の為、学校が休校していた間、鎌倉市の図書館では4月14日から5月31日までおうちにいるこどもたちが楽しめるお知らせを50回のシリーズで、ツイッターでつぶやきました。

その後、鎌倉市図書館ホームページのこどものページにまとめ、一覧できるようにしています。

(トップページ) >> こどもページ >> よんでみない? >> おうちにいるこどもたちへ

工作やゲーム・スポーツ、フランスの紹介などを行いました。なかでもわらべうたの動画は好評でした。



### 2 学校等との連携

学習パック、子ども読書パックなど調べ物や朝読用の本をセットにした学校貸出を行っていて、利用が多くなっています。

教員研修では継続して読書に関する情報講座を行っています。2020年度はビーチコーミングをして、調べ学習の講座を行いました。2021年度はポプラディアの改訂版が出版されたこともあり、百科事典の使い方講座を外部講師を招いて行ったり、ビブリオバトルを体験しました。

2020年度は学校図書館の読書活動推進員・図書館専門員からの依頼で9校に対し学校図書館を訪問し、データ化に関する相談をお受けしました。

また市役所他部署との連携で、青少年指導員の方と連携し、青少年センター広報誌「おもちゃ箱」に図書館情報を掲載しました。

### 3 多文化サービス

図書館ではコロナ前までは外国語のおはなし会も行っていました。東京オリンピックではフランス国のホストタウンだったこともあり、文化人権課やオリパラ担当と連携し、フランス語のおはなし会も開催する予定で準備していましたが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となってしまいました。

手話付きおはなし会も開催していましたが、手話ができる職員が急逝したため、今後どのように開催していくか、模索しているところです。毎年6月に読み聞かせなどのボランティア活動をしている人を対象に、本の海サポーターズ交流会を行います。今年度はその中で神奈川県聴覚障害者連盟の方にご協力いただき、聴覚障害者(ろう者)による手話のおはなし会をやっていただき、また、障害福祉課より鎌倉市の政策、図書館との関係についてご説明いただく予定です。